

# 和合の里 土呂久

宮崎県立図書館

祖母・傾山系の谷間の集落、高千穂町土呂久。小学校教師が埋もれていた砒素公害を発掘したあと、慢性砒素中毒患者が鉱山会社を相手に裁判を起こし、1990年に最高裁で和解したことは、当時のニュースで大きく報道されました。

知られていないのが、土呂久で語られてきた落人伝説、鉱山開発にまつわる民話「夢買い山弥」、明治中期に創設された金融互助組織「和合会」のことなどで、土呂久は、歴史をさかのぼると『和合の里』であったのです。

今回の講座では、過疎・高齢化が深刻化する今、地域再生のために『和合の里』として復活が求められている集落、高千穂町土呂久についてお話していただきます。

- 1 【会場】 宮崎県立図書館2階 視聴覚室
- 2 【期日】 平成30年 7月21日 (土)
- 3 【講師】 川原 一之氏 (アジア砒素ネットワーク理事)
- 4 【時間】 13:30~15:30 <受付は13:00~>
- 5 【その他】 [受講料] 無料 [定員] 50名程度  
※ 事前申込みは、不要です。

## 文化講座関連上映会

この講座をより深く理解していただくために、**当日10:30から11:30まで**「生きとうございます 日記がつづる土呂久訴訟」製作著作 宮崎放送 (MRT) [時間55分] を本館2階視聴覚室にて上映いたします。

人づくり・地域づくり・好奇心を発信中です。

図書館へ行こう！

Live!

【お問い合わせ】

Library

宮崎県立図書館情報提供課 郷土情報担当

(TEL: 0985-29-2954)